

日本塑性加工学会
学生会員 各位

日本塑性加工学会 事務局

2026 年度会員継続手続きおよび新社会人優遇制度について

会員の皆様には、日頃からご支援とご協力を賜り深く感謝申し上げます。
さて、2026 年度年会費ご請求の準備を進めさせていただいておりますが、それに伴い、学生会員の皆様には、「2026 年度継続・変更届」をご提出いただきます様、お願いいたします。
新社会人となられる皆様は「新社会人優遇制度」もございます。ぜひご利用ください。
詳細は下記をご参照ください。

<<<「新社会人優遇制度」について>>>

学生会員として、過去 1 年間の年会費をお支払い済みの学生会員の方は、卒業・修了後の社会人 1 年目の正会員会費が免除となる「新社会人優遇制度」を設けています。
なお、制度利用に伴い、会員種別は「正会員」となります。

2026 年度適用条件：2025 年度の学生会員年会費をお支払い済みの方
会費免除対象年度：2026 年度（2026 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日）
※対象年度終了後は、正会員年会費（10,000 円）のご請求となります。

社会人となられてから、塑性加工に関係する仕事に従事するか否か未定の場合、学会を退会してしまわずに、この制度を利用して正会員として留まっていたいただき、業務内容がはっきりした 2 年目以降に会員のご継続を判断してください。もちろん、できるかぎり 2 年目以降も正会員となっていたいただきをお願いいたします。また、既に塑性加工関連の仕事に就かれることがわかっている方に対しても、その応援としてこの制度を適用し、1 年間の会費免除をいたします。

なお、博士後期課程に進学される方は、会員種別が「正会員」となりますが、在学中は学生会員費（4,200 円）に据え置かれる優遇制度がすでにありますので、そちらをご利用ください。

※2026 年度更新については [「2026 年度会員更新ならびに会費納入について」](#) をご参照ください。

<手続きについて>

1. 「2026 年度継続・変更届」のご提出のお願い（提出期限：2026 年 3 月 31 日）

次ページの「2026 年度継続・変更届」にて、2026 年度の会員継続についてお知らせください。書式の Word 版は[こちらからダウンロード](#)してください。
なお、期限までに提出のない方は、現状のままで会員継続となります。

2. 退会希望の方（提出期限：2026 年 3 月 31 日）

次ページの「2026 年度継続・変更届」太枠内の「③退会する」にチェックを入れ、退会理由と連絡先 e-mail を添えてご提出ください。なお、ご退会時に会費の未納がある場合は、後日ご請求させていただきますので、ご了承ください。

提出期限までにご提出がない場合は、現状のまま会員継続となり、その間の会費が請求されますので、ご注意ください。また、電話での退会のお申し出はお受けできません。

以上

（本件に関する問合せ先・送付先）

日本塑性加工学会 事務局 会員担当 大石泰子

E-mail : oishi@jstp.or.jp / FAX : 03-5733-3730

提出期限：2026 年 3 月 31 日

2026 年度継続・変更届（学生会員）

太枠は必須項目、太枠以外は、変更箇所のみご記入ください

会員種別	学生会員	フリガナ：
会員番号	S	会員名義：
会員継続の有無 ①②③のいずれか・ ☒ してください	☐ ①学生会員のまま継続する（卒業・修了予定： 年 月）	
	☐ ②正会員へ会員種別変更（理由： ☐ 社会人 ☐ 博士後期） ⇒②の理由が <u>博士後期以外</u> の方で、 <u>2025 年度学生会員年会費をお支払い済みの方は、②-a にもチェックしてください。</u> (☐ ②-a 新社会人優遇制度を利用)	
	☐ ③退会する（理由： ）	
	*連絡先 e-mail (必須)：	

会員継続の有無で①②を選択の方は、下記へ **2026 年 4 月 1 日以降の情報** をご記入ください。

所属先	名称（社名・校名）	
	事業所名（学部名）	
	部課・室（学科名）	
	職名（学年・課程）	
	住所	〒 -
	TEL	() -
	FAX	() -
自宅住所 もしくは 必ず連絡の 取れる所	住所	〒 -
	TEL	() -
	FAX	() -
E-mail①		
E-mail②		
送付先	A：所属先 B：自宅 （A・B どちらかに○を付けてください） ※学生会員のまま継続の方は「A」をご選択ください	

※ご記入いただいた変更内容は 2026 年 4 月 1 日から適用となります。